

『新城市地域情報化計画』に関する提言書

平成18年10月31日

新城市地域情報化計画策定委員会

提言にあたって

ブロードバンドや携帯電話の急速な普及、地上デジタル放送の開始等に見られるように、ICT (Information and Communication Technology (情報通信技術) 】の発展は私たちの日常生活に大きな影響を与えています。

しかしながら、本市のブロードバンド環境を始め情報通信基盤については、地理的な制約等採算性の問題から民間事業者による市内全域の整備が期待出来ず、都市部との情報格差に加え、市域内においても情報格差が生じているのが現状であり、高度情報化に適切に対応していくことが重要かつ緊急な課題となっています。

活力ある地域社会を創設する地域の情報化には、解決すべき課題の整理、情報通信基盤あるいは推進体制の整備など、計画的な推進に必要な「地域情報化計画」が不可欠であり、その計画策定にあたり、IT識見者、地域に根ざした各種団体等から推薦のあった者及び市職員の計13名から成る本委員会が組織されました。

本委員会は平成18年6月から6回の委員会を開催して、本市の情報化の推進 にかかる基本的な方向性を示すために審議を重ねてまいりました。そして、この たび、新城市地域情報化計画書(案)をとりまとめることができました。

新城市におかれましては、本日提言する本案を基本に「新城市地域情報化計画」を早急に策定し、計画の推進にあたっては、基本理念である『情報の共有による「~人と自然が織りなす~ 笑顔・活力創造都市」の実現』に向け、市民と協働して取り組んでいくことを期待してこの提言とします。

平成 18年10月31日

新城市地域情報化計画策定委員会

委員長 佐野真 一郎

目 次

提言にあたって

- 1 新城市地域情報化計画策定委員会の開催状況
- 2 提言における基本的な視点
- 3 新城市地域情報化計画(案)

【資料編】

- · 新城市地域情報化計画策定委員会設置要綱
- · 新城市地域情報化計画策定委員会委員名簿
- · 新城市地域情報化計画策定庁内検討会員名簿
- · 新城市地域情報化計画策定委員会議事録